

平成 29 年度第 2 回理事会

日 時： 8 月 2 4 日(木) 18:30~20:00

場 所： 鹿児島女子高等学校セミナーハウス

出 席： 鮫島、隈本、木佐貫、伊藤、濱田、西谷、福寄、中曲瀬、原田、山元

委 任： 土器屋、小園、持増、末吉、米澤、鶴留

議 題：

1 2020 第 20 回全国障害者スポーツ大会

- (1) 2020 年 10 月 24 日(土)、25 日(日)実施予定
- (2) 競技会場はバスケットボール競技が始良市総合運動公園体育館、車椅子バスケットボールがいちき串木野市総合体育館の予定。
- (3) 国体と同格の大会であり、県全体で取り組めるように協会としても準備を進めることを確認した。
- (4) D-FUND の活用を含め、今後予算の確保を行えるようにする。

2 2020 年国体に向けて

- (1) 競技役員編成案の作成を平成 29 年度末までに行う。
- (2) 愛媛国体視察等で、各部署の仕事内容を把握できるようにする。

3 第 93 回天皇杯、第 84 回皇后杯全日本バスケットボール選手権一次ラウンド

- (1) これまでの総合選手権と比べ、注目度が高い。各担当で、様々な状況を想定して準備をすることを確認した。

4 2017 九州ブロック国体

- (1) 各種別の結果が報告された。
- (2) 成年では、今後ふるさと選手の起用も含めてチーム編成を行えるようにする。

5 全日本社会人オーバーエイジトーナメント選手権大会

- (1) 2018 年 11 月 23 日(金)~25 日(日)に開催されることが決定した。
- (2) 会場は、サンアリーナせんだい、いちき串木野市総合体育館。
- (3) 出場チームについては、まだ流動的である。
- (4) 2019 年インターハイ、2020 年国体を見据えて、県協会一丸となって取り組むことを確認した。

6 その他

- (1) 強化委員会より、アンダーカテゴリーの U-12、U-15、U-18 毎に担当を決め、今後の活動を推進していくことの報告があった。
- (2) 審判部より、審判のライセンス、更新についての今後の見通しについての説明があった。